

2020年10月20日

在校生
保護者の皆さまへ

国立病院機構北海道医療センター
附属札幌看護学校

冬季休業期間を含む今後の過ごし方について

日頃より、本校の運営につきまして、ご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

北海道内の新規感染者数の推移及びインフルエンザ流行時期に近づいていることを鑑み、今後も体調管理が大変重要となっています。特に学生の皆さんは、臨地実習や国家試験の受験を控えていることから、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため対策を確実に実施する必要があります。

つきましては、以下の通り冬期休業期間中の過ごし方についてお知らせいたしますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

1. 健康管理のために行動記録、体温測定を継続してください。(いつでも提出出来るよう準備してください)
2. 自身が受講する授業や実習の2週間前は以下の自粛をお願いします。
 - ①北海道外(海外を含む)への旅行・帰省・滞在
 - ②アルバイト・ボランティア等、不特定多数と接すること。
 - ③宴会、カラオケ、ライブハウス等、3密になりやすい環境に行くこと
 - ④家族以外のホームパーティーや、会食
3. 緊急を要する北海道外の往来については、すみやかに担任に相談してください。